

令和4年度

事業報告書

公益財団法人広島市産業振興センター

目 次

	ページ
I 設立目的及び概況	1
II 評議員・役員の状況	1
III 評議員会等の開催	3
IV 定款の変更	4
V 職員の状況	5
VI 事業の実施状況等	5

令和4年度公益財団法人広島市産業振興センター事業報告書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

I 設立目的及び概況

1 設立目的

企業の経営基盤の強化、技術の向上その他の市内産業の振興及び発展に資する事業を行い、もって地域経済の活性化に寄与することを目的とする。

2 概況

(1) 設立年月日

平成 4年4月1日 「財団法人広島市産業振興センター」設立
平成24年4月1日 公益財団法人に移行し、「公益財団法人広島市産業振興センター」に名称変更

(2) 基本財産

基本財産 50,000,000円(全額広島市出資)

(3) 実施事業

- ア 企業の経営の基盤強化及び革新に関する事業
- イ 技術の向上及び革新に関する事業
- ウ 創業支援に関する事業
- エ 企業の情報化の促進に関する事業
- オ 企業の人材の確保及び育成に関する事業
- カ 国際経済交流の促進に関する事業
- キ 商工業の振興に関する調査及び研究
- ク 広島市が設置する産業振興施設の指定管理
- ケ 広島市が設置する産業振興施設の管理運営の受託
- コ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

II 評議員・役員の状況

1 評議員・役員の数 (令和5年3月31日現在)

評議員 10人
理事長 1人
常務理事 1人
理事 13人
監事 2人

2 評議員

(1) 事業年度中の評議員の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
令和5年 3月31日	評議員	鳥越直樹	辞任
令和5年 3月31日	評議員	藤坂尚登	辞任

(2) 令和5年3月31日現在の評議員は、次のとおりである。

役職	氏名	就任年月日
評議員	植野実智成	令和 元年11月11日
評議員	鵜野徳文	令和 3年 5月28日
評議員	加藤和行	令和 2年 4月 1日
評議員	戸川功志	令和 3年 6月 1日
評議員	十倉純子	平成24年 4月 1日
評議員	鳥越直樹	令和 3年 8月 1日
評議員	新田幸江	令和 2年 6月22日
評議員	藤坂尚登	平成31年 4月 1日
評議員	松木一弘	平成27年 3月30日
評議員	若林真一	平成31年 4月 1日

3 理事・監事

(1) 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
令和4年 4月 1日	理事長	行廣真明	就任
令和4年 4月 1日	理事	梅木達也	就任
令和4年 6月23日	理事	西藤諭美子	退任
令和4年 6月23日	理事長	行廣真明	重任
令和4年 6月23日	常務理事	久保下雅史	重任
令和4年 6月23日	理事	伊木剛二	重任
令和4年 6月23日	理事	上田康博	重任
令和4年 6月23日	理事	梅木達也	重任
令和4年 6月23日	理事	栞原立人	重任
令和4年 6月23日	理事	牛来千鶴	重任
令和4年 6月23日	理事	田岡美江	就任
令和4年 6月23日	理事	田中武	重任
令和4年 6月23日	理事	陳俊甫	重任
令和4年 6月23日	理事	中岡弘夫	重任
令和4年 6月23日	理事	細井謙一	重任
令和4年 6月23日	理事	味能弘之	重任
令和4年 6月23日	理事	森脇喜美代	重任
令和4年 6月23日	理事	吉田幸弘	重任
令和5年 3月31日	常務理事	久保下雅史	辞任
令和5年 3月31日	理事	伊木剛二	辞任
令和5年 3月31日	理事	陳俊甫	辞任
令和5年 3月31日	監事	久光章	辞任

(2) 令和5年3月31日現在の理事・監事は、次のとおりである。

役 職	氏 名	就任年月日
理事長	行 廣 真 明	令和 4年 4月 1日
常務理事	久保下 雅 史	令和 3年 4月 1日
理事	伊 木 剛 二	平成31年 4月 1日
理事	上 田 康 博	平成30年 6月 5日
理事	梅 木 達 也	令和 4年 4月 1日
理事	栞 原 立 人	令和 3年 5月 28日
理事	牛 来 千 鶴	平成24年 4月 1日
理事	田 岡 美 江	令和 4年 6月 23日
理事	田 中 武	平成28年 6月 3日
理事	陳 俊 甫	令和 2年 4月 1日
理事	中 岡 弘 夫	平成26年 6月 11日
理事	細 井 謙 一	平成24年 4月 1日
理事	味 能 弘 之	令和 3年 8月 1日
理事	森 脇 喜美代	平成24年 4月 1日
理事	吉 田 幸 弘	平成30年 6月 5日
監事	久 光 章	平成30年 4月 1日
監事	吉 岡 敬 司	令和 3年 8月 1日

Ⅲ 評議員会等の開催

1 評議員会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
令和4年 6月23日	第1回	1 令和3年度公益財団法人広島市産業振興センター決算について	承認
		2 理事の選任について	選任
		3 理事の選任について	選任
		4 理事の選任について	選任
		5 理事の選任について	選任
		6 理事の選任について	選任
		7 理事の選任について	選任
		8 理事の選任について	選任
		9 理事の選任について	選任
		10 理事の選任について	選任
		11 理事の選任について	選任
		12 理事の選任について	選任
		13 理事の選任について	選任
		14 理事の選任について	選任
		15 理事の選任について	選任
		16 理事の選任について	選任
		17 令和3年度公益財団法人広島市産業振興センター事業報告について	終了

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
		18 令和4年度公益財団法人広島市産業振興センター事業計画及び収支予算について	終了
		19 令和3年度における職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等の報告について	終了
令和5年 3月30日	第2回	1 評議員の選任について 2 理事の選任について 3 理事の選任について	選任 選任 選任

2 理事会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
令和4年 4月 1日	第1回	1 理事長の選定について	選定
令和4年 5月30日	第2回	1 令和3年度公益財団法人広島市産業振興センター事業報告及び決算について 2 公益財団法人広島市産業振興センター令和4年度第1回定時評議員会の招集について 3 理事長・常務理事の職務執行状況の報告について 4 令和3年度における職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等の報告について	原案可決 原案可決 終了 終了
令和4年 6月23日	第3回	1 理事長(代表理事)の選定について 2 常務理事の選定について	選定 選定
令和5年 2月 3日	第4回	1 常勤役員の報酬等について 2 令和4年度公益財団法人広島市産業振興センター収支予算の補正について	原案可決 原案可決
令和5年 3月24日	第5回	1 令和5年度公益財団法人広島市産業振興センター事業計画及び収支予算について 2 公益財団法人広島市産業振興センター令和4年度第2回評議員会の招集について 3 理事長・常務理事の職務執行状況の報告について	原案可決 原案可決 終了

IV 定款の変更

事業年度中の定款の変更はなし。

V 職員の状況

令和5年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。

(単位：人)

区分	事務職員					技術職員					非常勤	合計
	部長級	課長級	補佐級	係長級	主事	部長級	課長級	補佐級	係長級	技師		
事務局長	1											1
企画総務課		1	1	2	2						2	8
中小企業支援センター	1	2	1	3	6							13
工業技術センター		1	1	2	1	1	2	4	4	5	4	25
副所長						1						1
技術振興室			1	2				1			2	6
材料技術室							1	1	3	3	2	10
システム技術室							1	2		1		4
デザイン支援室		1			1				1	1		4
合計	2	4	3	7	9	1	2	4	4	5	6	47

VI 事業の実施状況等

1 事業の実施状況

(1) 公益目的事業

① 企業の経営基盤強化、創業等の支援に関する事業（公益目的事業1）

中小企業の経営基盤の強化、創業等への支援を通じて地域経済の活性化に寄与することを目的として、次の事業を実施した。

ア 経営基盤の強化

コーディネータによる支援、窓口相談事業、アドバイザー派遣事業等により経営課題の解決を行うとともに、企業の成長を支える人材育成に関するセミナー等を開催し、中小企業の経営基盤強化に向けた支援を行った。

また、県・市連携の一環として、広島市域以外の広島県西部地域における中小企業者等の経営相談等にも応じた。

(ア) コーディネータによる支援 210社 11,793千円

経営、技術及び情報分野の専門的な知識と経験を有するコーディネータが、中小企業者の経営や技術上の課題解決に向けて継続的に支援し、販路開拓支援（129社）、マッチング支援（41社）、経営計画・事業計画・ビジネスプラン策定支援（49社）等を行った。

(イ) 窓口相談事業（県市連携） 464件（拡充） 7,470千円

専門家等による相談窓口（広島県西部地域を含む。）を設置し、新型コロナウイルス感染症等の影響による売上減少等の経営上の課題を有する中小企業者等の資金繰り、働き方改革等の経営課題や事業承継、知的財産、法律問題などの相談

に応じた。

また、（公財）ひろしま産業振興機構、広島商工会議所及び広島県商工会連合会と連携し、広島市域の中小企業者等を対象とした一次相談窓口「広島市域中小企業支援ナビ（電話相談）」を運営することにより、各支援機関の支援メニューの情報提供やアドバイスを行った。

さらに、中小企業者等の脱炭素化に向けた取り組みを支援するため、省エネ・再エネに関する相談に応じた。

(f) 融資制度等受付相談事業 174件 1,550千円

新型コロナウイルス感染症等により売上減少等の影響を受けている中小企業者に対するセーフティネット保証4号及び5号の認定申請の受付のほか、資金繰り等の問題を抱える中小企業者に対して、助言や各種融資制度を紹介した。

(g) アドバイザー派遣事業 5,737千円

a 経営支援アドバイザー派遣 140回（29社）

新型コロナウイルス感染症等により売上減少等の経営上の課題を有する中小企業者に対して、専門家を派遣し、生産性向上、販路開拓、人材育成、ICT化等に関する支援を行った。

b 商店街等活性化支援アドバイザー派遣 5回（3団体）

商店街、事業協同組合等の団体が実施する研究会に対して、専門家を派遣し、イベント企画、販売促進、WEBマーケティングに関する支援を行った。

c 障害者経営支援アドバイザー派遣 7回（4社）

障害のある事業主や創業予定者に対して、専門家を派遣し、経営課題の解決や創業に向けての課題に関する支援を行った。

d 景気対応等経営支援アドバイザー派遣 5回（2社）

新型コロナウイルス感染症により売上減少等の影響を受けた中小企業者などに対して、専門家を派遣し、喫緊の課題に関する支援を行った。

e 里山・離島活性化支援アドバイザー派遣 13回（7社）

中山間地域の中小企業者に対して、専門家を派遣し、新商品や新サービスの開発、販路開拓等に関する支援を行った。

(h) 中小企業等人材育成事業（広島広域都市圏）6回（参加者数119人）

611千円

中小企業経営者等を対象に、経営体質の強化、企業の成長を支える人材の育成を目的に、経営戦略、販売促進等に関するセミナーを開催した。（会場開催4回、オンライン開催2回）

イ 時代をリードする技術・商品の開発

新成長ビジネス事業化支援事業や見本市等出展助成事業等により新製品・新技術や販路開拓の早期事業化を支援した。

(7) 新成長ビジネス事業化支援事業（広島広域都市圏）（拡充） 7,916千円

中小企業者等が行う新成長ビジネス（エコビジネス、観光ビジネス、医療・福祉関連ビジネス、都市型サービスビジネス）に関する新製品や新技術の早期事業化を支援した。

a 事業化支援助成金

事業化計画のブラッシュアップ、試作品の機能、性能及び品質に関する評価及び改良、販路開拓等に要する経費を対象に助成金（助成率1/2（新型コロナウイルス感染症の影響により生じた新しい生活様式や感染予防に対応するものの助成率2/3）、上限300万円）を交付した。

- ・交付企業数 5社
- ・助成額 758万1千円
- ・事業化の状況 令和4年度中に3社が販売開始できることとなった。

b 専門家派遣

2社に対して専門家を派遣（6回）し、販売戦略、試作品の樹脂成形技術等に関して助言した。

(f) 見本市等出展助成事業（広島広域都市圏） 1,811千円

中小企業者等が研究開発により実用化又は商品化したものについて、見本市等への出展に要する経費の一部に対して助成金（助成率1/2、上限20万円）を交付した。

- ・交付企業数 10社
- ・助成額 158万8千円
- ・商談件数等 見本市等への出展の結果1,321件の商談が行われ、31件が成約に至った。

(g) 販路開拓支援事業

ものづくり分野で販路開拓支援サービスを運営している民間機関等との業務提携を行い、中小企業者等の販路開拓を支援した。

- ・マッチング 3件

ウ 個性と魅力ある商業の振興

いい店ひろしま事業では、顕彰事業として優秀な小売店舗8店舗を顕彰し、応援事業として店舗の魅力度の維持・向上のため、インスタグラム等により受賞店舗の広報を行った。

(7) 商店街等活性化支援アドバイザー派遣（再掲） 5回（3団体） [153千円]

商店街、事業協同組合等の団体が実施する研究会に対して、専門家を派遣し、イベント企画、組織活性化、WEBマーケティングに関する支援を行った。

(i) いい店ひろしま事業 340千円

a 顕彰事業

広島市、広島商工会議所及び広島市内の各商工会と実行委員会を組織し、接客、店舗演出、ユニバーサルデザイン対応などが優秀と認められ、地域に根づき親しまれている小売店舗を顕彰した。

- ・対象店舗：広島市内の中小企業者が市内で営む小売店舗
- ・顕彰店舗数：8店舗
- ・応募店舗数：34店舗（自薦店舗のみ）

b 応援事業

いい店ひろしま顕彰事業及び受賞店舗のPRに努めた。

[支援の実施内容]

- ・巡回店舗指導 令和3年度は顕彰事業を中止したため、新たな受賞店舗がないことから、実施しなかった。
- ・交流懇談会 年1回、広島商工会議所との共催で顕彰店舗を対象に交流会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。
- ・広報等 「いい店ひろしま」の店舗紹介冊子を作成するとともに、店舗のPR用に顕彰店舗を示すステッカーを各店舗に配付した。
また、顕彰店舗の周知を図るため、Instagram等により受賞店舗の紹介を行った。

エ 創業しやすい環境づくり

創業者向け研修会・セミナーの開催や創業チャレンジ・ベンチャー支援事業などにより、創業者の掘り起しから創業時の事業運営までを支援した。

(7) 創業支援コーディネータによる支援 129社 4,173千円

新商品・サービスの企画・開発、新規出店、マーケティング等に関する豊富な実務経験を有する創業支援コーディネータが、創業者の発掘から情報提供、各種相談、マッチングなど、創業時における課題解決に向けて継続的に支援し、販路開拓支援（60社）、公的助成金申請支援（70社）等を行った。

(4) 創業チャレンジ・ベンチャー支援事業 3,185千円

有望な事業モデルを有する創業予定者及び創業後3年未満の中小企業を募集選定し、事業計画策定から事業運営までを、専門家派遣、融資等により総合的に支援した。

a 事業計画策定支援

- ・事業決定件数 16件（うち8件が創業後3年未満）
- ・専門家による事業計画策定支援 63回

b 事業計画実行支援

- ・事業認定件数 15件（うち8件が創業後3年未満）
- ・専門家による事業計画実行支援 26回
- ・事業化加速研修の開催 4回（参加者数42人）

(5) 創業者向け研修会・セミナー（広島広域都市圏）（拡充）8回 1,015千円

創業予定者及び創業して間もない中小企業を対象に、創業に必要な知識・手法の習得や創業者が抱えている課題解決のための研修会・セミナーを開催した。

a 創業者向け研修会 4日間×2回

広島市立中央図書館と連携して、創業や経営に必要な知識・手法について演習を主体とした総合的な研修会を開催した。

新型コロナウイルス感染症の影響により、一部カリキュラムをオンラインにて開催した。

- ・参加者数 38人

- b 創業者向けセミナー 1日×2回
創業の心構えと基礎知識をテーマにしたセミナーを開催した。
・参加者数 43人
- c 事業構想確立ワークショップ 1日×2回
創業者が事業構想をより具体的に確立するため、ワークショップを開催した。
・参加者数 13人
- d 創業支援情報説明会 2回
創業者向け研修会・セミナーの受講者に対し、創業準備事項や創業支援施策についての説明会および相談会を開催した。
・参加者数 2人

(イ) 起業支援アドバイザー派遣事業 15回(15人) 460千円
創業予定者及び創業後3年未満の中小企業者に対して、専門家を派遣し、起業時の留意点、事業計画、販売促進策等に関する支援を行った。

(ロ) 創業特別窓口相談事業 20件 238千円
平日、窓口相談を利用できない創業予定者に対し、原則、毎月第3日曜日に相談窓口を設置し、中小企業診断士等の専門家が起業時の留意点、事業計画の策定や資金調達などの相談に応じた。

オ 卸売業の振興

流通革新研究会の開催 3日間×1回

広島市、広島商工会議所や協同組合広島総合卸センターと連携して、アフターコロナ時代における経営戦略、人材マネジメント、DX(デジタルトランスフォーメーション)について研究会を開催した。

- ・参加者数 13人(12社)

カ 情報の発信

中小企業に必要な経営や技術に関する情報と中小企業支援施策に関する情報を発信した。

(ア) 産業情報システムの運用 7,207千円

- a 中小企業支援センターに関する情報提供
中小企業支援センターの事業案内、支援施策など経営に役立つ情報を発信した。
・アクセス件数 月平均11,887件(年間142,646件)
- b ひろしまの企業支援情報に関する情報提供
広島市及び国・県等の中小企業向け支援情報を発信した。
・アクセス件数 月平均507件(年間6,080件)
- c 工業技術センターに関する情報提供
工業技術センターの有する技術情報等を発信した。
・アクセス件数 月平均8,868件(年間106,416件)
- d 広島の企業情報の収集・発信
広島の企業の保有技術やノウハウ等を収集・登録し、インターネットを通じて情報発信することで、ビジネス機会の拡大を支援した。

- ・アクセス件数 月平均19,707件(年間236,485件)
- ・登録企業数 381社

(イ) 情報提供

589千円

- a メールマガジンの発行(広島広域都市圏)
 中小企業に必要な経営や技術に関する情報、研修会等の開催案内、各種支援施策情報、支援企業の紹介などを掲載したメールマガジン「広島市産業振興センターNEWS」を発行した。
- ・発行回数 16回(定期号12回及び臨時号4回)
 - ・配信者数 3,512人(令和5年3月末現在)
- b SNSの活用
 Twitter等により随時、情報を発信した。
- ・ツイート数 81件
 - ・ツイートインプレッション数 月平均1,721件(年間20,650件)
 - ・アカウントへのアクセス数 月平均1,144件(年間13,730件)
- c 展示会への出展
- ・第21回ビジネスフェア中四国2023
 当財団のブースを設け、中小企業支援センターが支援(創業チャレンジ・ベンチャー支援事業、窓口相談、専門家派遣、コーディネータ)した2社の商品を展示し、説明・販売を行った。
 開催期間 令和5年2月1日(水)～令和5年2月2日(木)
 会場 広島県立広島産業会館 東展示館
 来場者 約1,500人
 ブースへの訪問数 120件
 パンフレット配布数 119件
 バイヤーとの商談件数 14件
 - ・ひろしまIT総合展2022
 当財団のブースを設け、中小企業支援センターが支援(創業チャレンジ・ベンチャー支援事業、窓口相談、専門家派遣、コーディネータ)した企業1社と出展した。
 開催期間 令和4年10月20日(木)～令和4年10月21日(金)
 会場 広島県立広島産業会館 西展示館
 来場者 9,923人
 ブースへの訪問数 313件
 パンフレット配布数 272件
 商談見込件数 7件
- d ビジネスサポート事例集の作成
 当財団の支援事例集を作成し、広島市の中小企業向け支援事業の活用方法などについて紹介した。

キ その他

経営革新等認定支援機関(国の認定支援機関)、広島地域中小企業支援プラットフォームの代表機関(国への登録支援機関)として、国の各種補助金をはじめ中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業専門家派遣(中小企業119)等、国の中小企業支援施策の活用を通じて、中小企業の経営基盤の強化、創業等の支援

を行った。

また、プラットフォーム構成機関との情報共有を図るため、オンラインによる連絡調整会議を行った。

② 企業の技術向上に係る支援事業（公益目的事業2）

中小企業に対する技術支援を通じて地域経済の活性化に寄与することを目的として、次の事業を実施した。

また、引き続き、県・市の連携強化の一環として、研究会、研修会の共同開催をするなど利用者の利便性向上を図った。

ア 広島市工業技術センターの指定管理

(7) 技術研究会

623千円

企業等の技術者の技術水準の向上を図るため、企業や大学等で構成する研究会を設け、技術的課題の解決や既存技術の応用研究に向けた取組等を通じ、会員企業等の製品開発、技術開発などを支援した（県市連携事業のカッコ内は、県担当回数で内数）。

研究会名	内 容	開催回数	会員企業数
広島表面処理技術研究会 (県市連携)	表面処理（めっき等）技術の向上、有害物質等の環境規制への対応及び若手技術者の育成（書面開催、オンライン開催を含む）	9回 (1回)	33社
省エネルギー材料研究会	省エネルギーに資する材料の開発、材料を活用した製品の高付加価値化及び部品の開発	2回	12社

(イ) 技術者の研修

1,254千円

中小企業の製品開発、設計、製造、評価・解析等の技術力の向上を図るため、材料・加工技術、システム技術及びデザインに関する基礎的知識及び専門的知識を体系的に習得できる研修会と最新の情報を提供する講習会・セミナーを開催した（県市連携事業のカッコ内は、県担当回数で内数）。

講習会名等	内 容	開催回数	参加者数
金属加工技術講習会	金属加工技術に関する技術情報の提供	1回	40人
広島高分子材料研修会 (県市連携)	プラスチック、ゴム等の高分子材料に関する技術情報の提供	4回 (1回)	93人 (11人)
新素材技術講習会	新素材、新材料に関する情報の提供	1回	22人
デジタルエンジニアリング講習会	三次元デジタルデータを利用した製品の設計・製造に関する最新技術や活用事例の紹介（対面及びオンライン開催）	1回	28人
解析・シミュレーション研修会	構造解析などシミュレーション技術の習得を目的とした講義及び実習	1回	21人
製品の振動評価技術に関する基礎研修会（新規）	製品の振動評価技術に関する基礎講習及び実習	2回	11人

講習会名等	内 容	開催回数	参加者数
データサイエンス研修会（新規）	データ分析に関する基礎講習及び実習	1回	10人
デザイン講習会	デザインの開発事例及び最新動向等の情報提供	1回	30人
デザインマネジメントセミナー（名称変更）	商品企画・開発手法に関する事例及び企画立案のポイント等の紹介	1回	39人

(f) 技術指導推進

12,327千円

- a 工業技術支援アドバイザーの派遣 22回
 中小企業の技術力の強化を支援するため、商品開発、塗装技術、情報セキュリティ対策などに関して専門家を企業に派遣し、具体的な技術的課題に対して指導を実施することにより、その解決を支援した。
- b 技術指導相談 2,270件
 中小企業の生産性、技術力及びデザイン開発力の向上を図るため、企業技術者の来所等による技術指導・相談を随時実施し、製品不良対策、品質管理等の企業が直面している技術的課題の解決、新製品・新技術の開発やデザインを活用した商品づくりを支援した。
- c 依頼試験・評価 11,303件
 中小企業の技術力の向上と新製品の開発を促進するため、製品及び部品の物理的・化学的諸特性などについて、各種試験・評価及び技術指導を行うとともに、欠陥原因の究明など企業が直面している技術的課題の解決を支援した。
- d 技術情報普及
 中小企業の技術力の向上を図るため、専門的かつ広範囲な技術情報を入手・提供した。また、工業技術センターにおいて、技術相談・指導、依頼試験等の各種データをデータベースに蓄積するとともに、利用者・企業の利用状況を分析し、効果的・効率的な技術支援に活用した。

(g) 工業技術センターの運営

205,619千円

- a 試験研究設備利用
 新製品開発に必要とする試験研究設備を中小企業の利用に供した。
 ・設備利用件数 6,949件
- b 工業技術振興調査
 工業技術センターの事業充実を図るため、各種中小企業団体に対し、中小企業における現状や課題、要望等について調査・分析を行った。
 ・アンケート調査 11団体

イ 指定管理以外の支援事業

(7) 環境・エネルギー関連分野の支援

95千円

環境経営に関する講習会、次世代のエネルギー関連技術の動向などについてのセミナーを開催した。

名 称	内 容	開催回数	参加者数
環境経営実践講習会（広島広域都市圏）	環境経営の先進企業の取組み状況等に関する情報提供（対面及びオンライン開催）	1回	63人
次世代エネルギー産業創出セミナー（広島広域都市圏）	水素などの次世代エネルギーを取り巻く現状と可能性、今後の展望に関する情報提供（対面及びオンライン開催）	1回	108人

(4) デザイン関連分野の支援

6,855千円

多様化した市場ニーズに即した商品開発の強化と企業のデザイン開発力の向上を図るため、デザインに関する振興事業を実施した。

a ひろしまデザインネットワーク（広島広域都市圏）

デザイン関連団体や企業、大学等を会員とする「ひろしまデザインネットワーク」を運営し、情報交換等を行うことにより、会員の相互連携を深め、広島広域都市圏におけるデザインネットワークの構築とデザイン振興拠点機能の強化を図った。

名 称	内 容	開催回数	参加者数等
情報交換会議	各会員団体の活動状況報告（書面開催を含む）	2回	35団体
先進事例勉強会	デザイン開発とブランド開発	1回	126人
分科会	デザイナー間の情報交換	中止	—

b ひろしまグッドデザイン賞（隔年）（広島広域都市圏）

広島広域都市圏内の企業が開発したデザイン面・機能面で優れた商品及びパッケージを「ひろしまグッドデザイン商品」として選定しこれを顕彰することにより、圏内の産業界や住民等のデザインに対する理解と関心を深め、デザイン関連企業の育成、商品の販売促進、圏内産業の振興を図っている。

令和4年度は、令和3年度に選定した第17回受賞商品の展示会等による広報、販路拡大の支援、令和5年度の選定実施に向けたアンケート調査等を実施した。

名 称 ・ 会 場	期 間
イオンモール広島府中での展示販売会 （イオンモール広島府中1階スターギャラリー）	12月10日～12月11日
第21回ビジネスフェア中四国2023への出展 （広島県立広島産業会館・東展示館）	2月1日～2月2日
広島広域都市圏展示会 （岩国市デザインセミナー会場）	3月8日

c デザイナーマッチングサイトの運営（広島広域都市圏）

中小企業等が自社にふさわしいデザイン企業を探ることができるよう、広島広域都市圏内のデザイナーに関する情報を発信するとともに中小企業等への指導・相談、コーディネートを行うことにより、中小企業等によるデザイン活用を支援した。

- ・新規登録デザイン企業数 8社（累計96社）
- ・指導相談 58件
- ・コーディネート 45件

(f) 広島市児童生徒発明くふう展 481千円

児童生徒の創意工夫を啓発し、発明意欲の向上を図るとともに、企業の知的財産に対する関心を高め、技術・製品開発を促すことにより、産業教育及び産業の振興に寄与することを目的として、児童生徒が自由な発想で作製した科学的、独創的でアイデアに富んだ作品を募集し表彰した。

・応募点数

小学校の部	9校1クラブ	87点
中学校の部	3校1クラブ	67点
高等学校の部	応募なし	

・賞及び選定数

区分	特賞	モビコン賞	優秀賞	学校賞	計
小学校	7点	7点	9点	1点	24点
中学校	9点	8点	4点	1点	22点
計	16点	15点	13点	2点	46点

・展示会等

区分	会場等	期間
展示会	5-Days こども文化科学館 (広島市こども文化科学館)	10月21日～10月23日
表彰式	5-Days こども文化科学館 (広島市こども文化科学館)	10月23日

(g) その他

工業技術センターが実施する事業及び他機関が募集する各種研究開発補助制度等の情報提供を行った。また、中小企業の技術支援に資する事業として中小企業団体や支援機関と講習会の共催を行った。

- ・情報提供（メールマガジン） 51回

(2) 収益事業等

① 研修室等の管理運営 9,644千円

中小企業の研修や会議等の活動の場として、研修室、会議室（各1室）の貸出を行った。

- ・利用日数 研修室 37日、会議室 5日

② 広島ミクシス・ビルの管理 35,097千円

広島市、協同組合広島インテリジェントセンター及び株式会社データホライズンから委託を受けて、広島ミクシス・ビルの共用部分等の管理を行った。

2 無償使用貸借資産

事業を実施するに当たって、広島市から無償使用貸借している資産は次のとおりである。

(1) 建物等

(令和5年3月31日現在)

名 称	現 在 地	区 分		現 在 高
広島市産業振興センター (広島ミクシス・ビル)	西区草津新町 一丁目21番35号	建物	事務所等	延床面積 635.334 m ²
		駐車場		収容可能台数 9台分

(2) 物品

(令和5年3月31日現在)

区 分		現 在 高
車両	乗 用 車	4点

注：この表は、重要物品として取得価格又は評価価格が100万円以上の物品を掲載した。

3 事業報告の附属明細書

記載すべき事項はありません。